

平成23年11月20日執行

伊達市伊達郡選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

いのちと暮らし、地域の絆を守る人を こんどこそ、立場のちがいをこえて



あべ ゆみこ
裕美子

日本共産党 元県議

いま放射能の不安にたくさんの方々苦しんでおられます。私は、県議の時代に原発の危険性を訴えてきました。今回の原発事故は、明らかに「人災」です。この大事なときに議席がないことが悔しくてなりません。

私は、東京電力や政府と何ども交渉し、あんぼ柿では東電に、全面賠償の約束をさせました。県民のたたいは始まったばかりです。みなさんの党派をこえたおちからを今回は私、あべ裕美子におかしてください。必ず期待にこたえる決意です。

お約束します

- 東電と国の責任で除せんと全面賠償をおこなわせます。
- 全県民を対象に健康診断を無料でおこない、食品検査器をふやします。
- 住宅リフォーム、特養ホーム増設、耐震工事など仕事と雇用をふやします。
- 野田内閣がすすめるTPPは絶対許しません。

東電・国にハッキリものを
言ってこそ財源もつくれます

- 原発開発のための積立金
目標19兆円 現在4兆8千億円
- 原発で儲けた百社がもつてる
内部留保 80兆円

略歴 保原町で生まれ育つ。県議2期8年。子どもの医療費無料や30人学級実現に尽力。

大激戦!!

「あべさんは大丈夫だから私に」といわれ、まにうけたら、くらしも地域もたいへんなことになります。最後までご支持を広げにひろげてください。

3期12年実績の“力”で県政をリード! 復旧・復興・あらたな県土づくり



えんどう
遠藤 やすじ

自由民主党公認

4期目にむけて

- ① 放射能の早期除染と
県民健康管理調査の充実
- ② 東北中央自動車道(伊達市-福島間)
保原インターの実現
- ③ 原発事故に伴う商・工・農の
風評被害の補償対策の強化
- ④ 原発に頼らない社会づくり

大震災・原発事故で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

3期12年皆様のお蔭で、商労文教委員長・議会運営委員長を歴任して参りました。

今回の大震災・原発事故から一日も早く復旧・復興させ、新たな県土づくりに皆様と共に全力投球して参る決意です。

プロフィール

1948年生
 県立保原高校・関東学院大学経済学部卒
 1965年(S40)第47回夏甲子園出場
 旧保原町議2期・県議3期
 福島県議会運営委員長
 家族=妻・長男夫婦・孫
 趣味=読書・旅行・野球
 モットー=天・地・人に感謝

投票日に投票できない方は、

期日前投票制度 又は 不在者投票制度 を利用しましょう!!
避難されている方は、避難先の市区町村で不在者投票ができます。

- 場所 / 期日前投票：各市町村選挙管理委員会が定める場所
不在者投票：滞在地(避難先)の市区町村選挙管理委員会
- 手続き / 期日前投票：期日前投票所に行って直接、投票箱に投票します
(ただし、宣誓書の記載が必要となります)
- 不在者投票：

① 投票用紙等を請求する

② 投票用紙等を受け取る

③ 滞在地(避難先)の市区町村で投票する

- ・「不在者投票請求書・宣誓書」を、住民票のある市町村選挙管理委員会に郵送してください。
- ・様式は、県選挙管理委員会ホームページからダウンロードできます。
- ・【注意】受け取った投票用紙への事前記入等はしないでください。
- ・滞在地(避難先)の市区町村から住民票のある市町村に投票用紙を送る必要があるため、余裕を持って早めの投票をお願いします。

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。候補者等が選挙公報をホームページに掲載することや印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。